

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □
公益社団法人 福岡県人権研究所
“りべらしおん” No. 17 (2022/10/12)
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

I お知らせ

(1) ハートフルフェスタ福岡

ハートフルフェスタ 2022 に当研究所のブースを出展予定です（10月23日（日）ゼファ会場のみ）。テーマは「木村かよ子のスケッチブック」です。天神に用事をつくっておいでください。詳細は下記の URL から。

→https://www.city.fukuoka.lg.jp/shimin/jinkenkeihatsu/heartfulfestafukuoka_2022.html

(2) 啓発部会

日時：10月23日（日）14:00～

会場：田川地区人権センター

(3) ふれあいフェスタ 2022/第15回北九州市障害者芸術祭

日時：11月20日（日）11:00～16:30 ☆当研究所も出展します。北九州市へもおいでください。

会場：ウェルとばた（北九州市戸畑区汐井町1番6号（JR戸畑駅前））

(4) 第1回外国人部会

講演：「コロナ下のスリランカへの食料支援について

—東部・紅茶畑地域での小規模教育支援と合わせて—

講師：志村 真さん（日本キリスト教団飯塚教会牧師・中部学院大学短期大学部教員）

日時：11月26日（土）14:00～

会場：若松生涯学習センター 第三集会室（詳細は当研究所フェイスブック参照）

（講演概要）

新型コロナウイルスのパンデミック下、スリランカではそれまでの財政政策の失敗に加えて、主要産業ある観光による外貨獲得が困難となり、国が破産状態となっています。私たち「ジョセフ記念教育プログラム」は、インド洋大津波（2004年）の発生後、スリランカ東部の少数民族タミル人のための支援のために小規模の支援を始めました。2007年からは教育支援に転じ、スリランカ東部と紅茶畑地域で、スリランカの全民族・宗教からの40名ほどの児童・生徒に補習教育を提供し、進学を可能とする支援を行ってきました。昨年は、コロナの影響で経済的に困窮する東部の村落に食料支援を行い、今年は15世帯に継続的な生活支援を行っています。こうした活動についてお話しさせていただきます。

(5) 部落解放・人権確立第41回全九州研究集会

日時：2022年11月29日（火）13:00 全体会 会場：北九州市西日本展示場

11月30日（水）8分科会 会場：ソレイユ大ホールなど

*第4分科会（北九州市立商工貿易会館多目的室）では、当研究所から小正路淑泰さん、園田久子さん、角田幸一さんが報告します。『絵本 いのちの花が 出た!!—実践事例集—』など図書販売も行います。多数の参加お待ちしております。

参加費：4000円 参加希望の方は当研究所まで連絡ください。

(6) 第2回部落問題部会研修会

日時：2022年12月3日(土)午後開催

会場：田川労働福祉文化館 * 内容検討中

(7) 海外人権スタディツアー企画部会 in 沖縄 (2023年1月4日~6日) **事前学習会**

日時：2022年12月4日(日)14:00~17:00

会場：ヒューマンアルカディア研究室

* このスタディツアーは誰でも参加できます。(募集要項は当研究所フェイスブックから)

< * 各部会・講座の開催等の詳細については、ホームページをご覧ください。 >

☆ホームページ <https://www.f-jinken.com/>

〔人権研究所の本〕

新谷恭明『校則なんて大嫌い！ー学校文化史のおきみやげー』

久米祐子『子どもから障害児を「分けない教育」の戦後史インクルーシブ教育とはー』

木村政伸『教室の灯は希望の灯 自主夜間中学「福岡・よみかき教室」の二五年 』

関 儀久『感染症と部落問題 近代都市のコレラ体験』

森山沾一・和智俊幸・横田司・坂田美帆

『殉義の星と輝かん~百年生きる「解放歌」と柴田啓蔵』

☆お求めは⇒<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

☆ニュースのバックナンバーは下記研究所公式サイトでご覧いただけます。

<http://www.f-jinken.com/newsiberacion.html> ニュース担当：峰

* email info@f-jinken.com (登録解除はこちらへ)